

## 平成31年度(令和元年度)市町村普通会計当初予算の概要について

### 【ポイント】 ※ 桐生市肉付け予算編成後

- 1 本年度の特徴について
- ・ 県内市町村の平成31年度(令和元年度)普通会計当初予算は、歳入歳出総額8,500億5,800万円、対前年度当初予算比で4億6,400万円、0.1%増となりました。
  - ・ 歳入では、対前年度当初予算比で市町村税が1.3%増となっています。一方、地方債が9.5%減、地方交付税が3.8%減となっています。
  - ・ 歳出では、対前年度当初予算比で扶助費が3.3%増となっています。一方、普通建設事業費が5.2%減となっています。
- 2 主な増減について
- ・ 市町村税の増(+1.3%)…給与所得の増加等による個人住民税の増、新增築家屋の増加等による固定資産税の増。一方、法人住民税は企業の経常利益の減益が見込まれること等による減
  - ・ 地方債の減(▲9.5%)…普通建設事業費の減に伴う建設充当事業債の減及び地方財政計画を反映した臨時財政対策債の減
  - ・ 地方交付税の減(▲3.8%)…税収などの収入増による減  
※ 実質的な地方交付税「地方交付税+臨時財政対策債」は▲6.1%
  - ・ 扶助費の増(+3.3%)…子どものための教育・保育給付費や介護給付費・訓練等給付費などの増
  - ・ 普通建設事業費の減(▲5.2%)…補助事業費の減(▲17.6%)、単独事業費は増(+5.6%)
- <参考>骨格予算について  
地方公共団体の長等の選挙時期等の関係から政策的な判断ができていく等の事由により、政策的経費や新規事業等の予算計上を避け、人件費等必要最小限度の一会計年度を通ずる予算計上を行うものです。  
なお、この事由の解消後に政策的経費等を加える補正予算を肉付け予算といいます。

### 1 歳入歳出の状況

(1) 歳入歳出総額 8,500億5,800万円 ※ 百万円未満四捨五入(以下、同じ。)

#### (2) 内訳

(単位:百万円、%)

区分	31年度 当初予算額	30年度 当初予算額	増減額		増減率		
			30→31	29→30	30→31	29→30	
歳入	市町村税	302,619	298,857	3,762	3,140	1.3	1.1
	うち市町村民税(個人)	101,766	99,884	1,882	1,702	1.9	1.7
	うち市町村民税(法人)	29,989	31,150	▲1,161	2,813	▲3.7	9.9
	うち固定資産税	135,932	132,869	3,063	▲686	2.3	▲0.5
	地方交付税	101,166	105,200	▲4,034	▲2,898	▲3.8	▲2.7
	地方債	73,652	81,354	▲7,702	3,952	▲9.5	5.1
	うち臨時財政対策債	23,134	27,158	▲4,024	▲504	▲14.8	▲1.8
	その他	372,621	364,183	8,438	5,854	2.3	1.6
	合計	850,058	849,594	464	10,048	0.1	1.2
歳出	人件費	127,594	128,735	▲1,141	38	▲0.9	0.0
	扶助費	171,234	165,771	5,463	5,138	3.3	3.2
	公債費	78,538	79,469	▲931	1,535	▲1.2	2.0
	繰出金	68,849	68,531	318	▲1,786	0.5	▲2.5
	普通建設事業費	122,059	128,732	▲6,673	3,036	▲5.2	2.4
	うち補助事業費	49,664	60,280	▲10,616	▲2,226	▲17.6	▲3.6
	うち国直轄事業負担金	181	51	130	22	254.9	75.9
	うち単独事業費	72,214	68,401	3,813	5,240	5.6	8.3
	災害復旧事業費	4	10	▲6	7	▲60.0	233.3
その他	281,780	278,346	3,434	2,080	1.2	0.8	
合計	850,058	849,594	464	10,048	0.1	1.2	

※ 桐生市肉付け予算編成後

#### (3) 過去の伸び率の推移

(単位:%)

区分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
市町村予算	0.6	4.1	2.0	0.5	0.9	1.2	0.1
地方財政計画	0.1	1.8	2.3	0.6	1.0	0.3	3.1

※ 桐生市肉付け予算編成後

## 2 予算の概要

### (1) 予算規模

ア 平成31年度(令和元年度)の県内市町村の普通会計当初予算の総額は8,500億5,800万円で、前年度比0.1%増(+4億6,400万円)となっています(国の地方財政計画の規模は、3.1%増)。

イ 前年度の当初予算を上回った市町村は19団体、下回った市町村は16団体となっています。(別紙一覽参照)

ウ 増減率の大きな市町村は、以下のとおりです。

#### ① 増加

(単位:%)

	市町村名	増加率	主な理由
1	神流町	36.5	特定優良賃貸住宅整備事業、林業木材産業成長産業化促進対策事業による増
2	長野原町	10.1	ハツ場ダム関連周辺整備事業による増
3	高山村	10.0	観光交流館整備事業、テレビ受信対策整備事業による増
4	下仁田町	9.8	基金積立金、旧下仁田西中学校解体事業による増
5	吉岡町	9.8	駒寄小学校体育館改築事業、駒寄スマートIC大型化事業による増

#### ② 減少

(単位:%)

	市町村名	減少率	主な理由
1	板倉町	▲ 15.7	役場庁舎建設事業の完了による減
2	片品村	▲ 14.6	片品中学校建設事業の完了による減
3	孺恋村	▲ 11.4	小学校統合事業、観音堂周辺整備事業の減
4	明和町	▲ 8.5	基金積立金、土地開発公社の貸付金の減
5	富岡市	▲ 6.2	基金積立金、富岡製糸場西置繭所整備活用事業の減

エ 増減額の大きな市町村は、以下のとおりです。

#### ① 増加

(単位:百万円)

	市町村名	増加額	主な理由
1	渋川市	2,358	市民会館施設設備改修事業、学校給食共同調理場(7大アレルギー対応)整備事業による増
2	長野原町	1,420	ハツ場ダム関連周辺整備事業による増
3	みどり市	1,169	阿左美駅駅舎移設負担金、都市公園等整備事業による増
4	神流町	977	特定優良賃貸住宅整備事業、林業木材産業成長産業化促進対策事業による増
5	吉岡町	715	駒寄小学校体育館改築事業、駒寄スマートIC大型化事業による増

#### ② 減少

(単位:百万円)

	市町村名	減少額	主な理由
1	富岡市	▲ 1,484	基金積立金、富岡製糸場西置繭所整備活用事業の減
2	沼田市	▲ 1,452	庁舎等複合施設整備事業の減
3	伊勢崎市	▲ 1,234	最終処分場整備事業、宮郷公民館整備事業の減
4	板倉町	▲ 1,028	役場庁舎建設事業の完了による減
5	安中市	▲ 893	ごみ処理施設基幹的設備改良事業の完了による減

## (2) 歳入の状況

- ア 市町村税は、3,026億1,900万円で、前年度比1.3%増を見込んでいます。(国の地方財政計画は2.1%増)  
このうち、市町村民税は、個人分は給与所得の増加等により1.9%増、法人分は企業の経常利益の減益が見込まれること等により3.7%減を見込んでいます。  
また、固定資産税は、新增築家屋の増加等により2.3%増を見込んでいます。  
さらに、軽自動車税は、新税率が適用となる車両の増加などにより4.9%増(+2億6,800万円)を見込んでいます。
- イ 地方交付税は、1,011億6,600万円で、前年度比3.8%減を見込んでいます。(国の地方財政計画は1.1%増)  
これは、税金などの増加による減少や合併算定替の段階的縮減に伴う減少によるものです。  
なお、地方交付税と臨時財政対策債を合計した実質的な地方交付税額は、1,243億円で、前年度比6.1%減となっています。
- ウ 地方債は、736億5,200万円で、前年度比9.5%減を見込んでいます。(国の地方財政計画は2.3%増)  
これは、普通建設事業費の減に伴う建設充当事業債の減及び地方財政計画を反映した臨時財政対策債の減を見込んでいることによるものです。

## (3) 歳出の状況

- ア 人件費は、1,275億9,400万円で、前年度比0.9%減となっています。  
このうち、退職手当は、定年退職予定者の減により28.8%減となっています。
- イ 扶助費は、1,712億3,400万円で、子どものための教育・保育給付費や介護給付費・訓練等給付費などの増により、前年度比3.3%増となっています。
- ウ 公債費は、785億3,800万円で、前年度比1.2%減となっています。
- エ 普通建設事業費は、1,220億5,900万円で、前年度比5.2%減となっています。  
このうち、補助事業費が17.6%減となっている一方で、単独事業費は5.6%増となっています。

## (4) 積立金の状況

取崩額が464億6,800万円で積立額の85億400万円を上回っており、平成31年度末(令和元年度末)の積立金残高は、前年度末の残高から379億6,400万円減少し、1,610億8,700万円となる見込みです。

(単位:百万円、%)

区分	31年度末 残高(見込) a	30年度末 残高(見込)※ b	増減見込額		増減率	
			30→31 (c=a-b)	29→30 (前年度同期)	30→31 (c/b)	29→30 (前年度同期)
積立金計	161,087	199,051	▲ 37,964	▲ 38,228	▲ 19.1	▲ 18.6
財政調整基金	84,522	111,866	▲ 27,344	▲ 25,254	▲ 24.4	▲ 22.6
減債基金	10,689	14,534	▲ 3,845	▲ 4,482	▲ 26.5	▲ 25.4
その他特定目的基金	65,876	72,651	▲ 6,775	▲ 8,492	▲ 9.3	▲ 11.1

※ 桐生市肉付け予算編成後

※ 30年度末残高(見込)は、30年度末時点での実績見込による金額である。

## 別紙

## 平成31年度（令和元年度）群馬県市町村普通会計当初予算比較

※ 桐生市肉付け予算編成後

（単位：百万円、％）

	H31 当初予算 (A)	H30 当初予算 (B)	対前年度比較	
			A - B (C)	C / B %
前橋市	143,981	143,333	648	0.5
高崎市	168,191	168,856	▲ 665	▲ 0.4
桐生市	45,397	44,827	570	1.3
伊勢崎市	76,141	77,375	▲ 1,234	▲ 1.6
太田市	79,183	78,730	453	0.6
沼田市	24,554	26,006	▲ 1,452	▲ 5.6
館林市	28,415	28,125	290	1.0
渋川市	37,553	35,195	2,358	6.7
藤岡市	26,040	26,343	▲ 303	▲ 1.2
富岡市	22,326	23,810	▲ 1,484	▲ 6.2
安中市	24,431	25,324	▲ 893	▲ 3.5
みどり市	20,789	19,620	1,169	6.0
榛東村	5,730	5,712	18	0.3
吉岡町	8,034	7,319	715	9.8
上野村	3,210	3,077	133	4.3
神流町	3,651	2,674	977	36.5
下仁田町	5,278	4,806	472	9.8
南牧村	1,930	1,990	▲ 60	▲ 3.0
甘楽町	5,282	4,846	436	9.0
中之条町	10,130	10,288	▲ 158	▲ 1.5
長野原町	15,438	14,018	1,420	10.1
嬭恋村	6,769	7,642	▲ 873	▲ 11.4
草津町	4,513	4,615	▲ 102	▲ 2.2
高山村	3,252	2,956	296	10.0
東吾妻町	8,295	8,228	67	0.8
片品村	3,529	4,132	▲ 603	▲ 14.6
川場村	3,076	2,879	197	6.8
昭和村	3,986	3,883	103	2.7
みなかみ町	13,680	13,860	▲ 180	▲ 1.3
玉村町	10,945	10,895	50	0.5
板倉町	5,517	6,545	▲ 1,028	▲ 15.7
明和町	5,510	6,019	▲ 509	▲ 8.5
千代田町	4,535	4,477	58	1.3
大泉町	12,578	12,732	▲ 154	▲ 1.2
邑楽町	8,189	8,457	▲ 268	▲ 3.2
市計	697,001	697,544	▲ 543	▲ 0.1
町村計	153,057	152,050	1,007	0.7
合計	850,058	849,594	464	0.1